

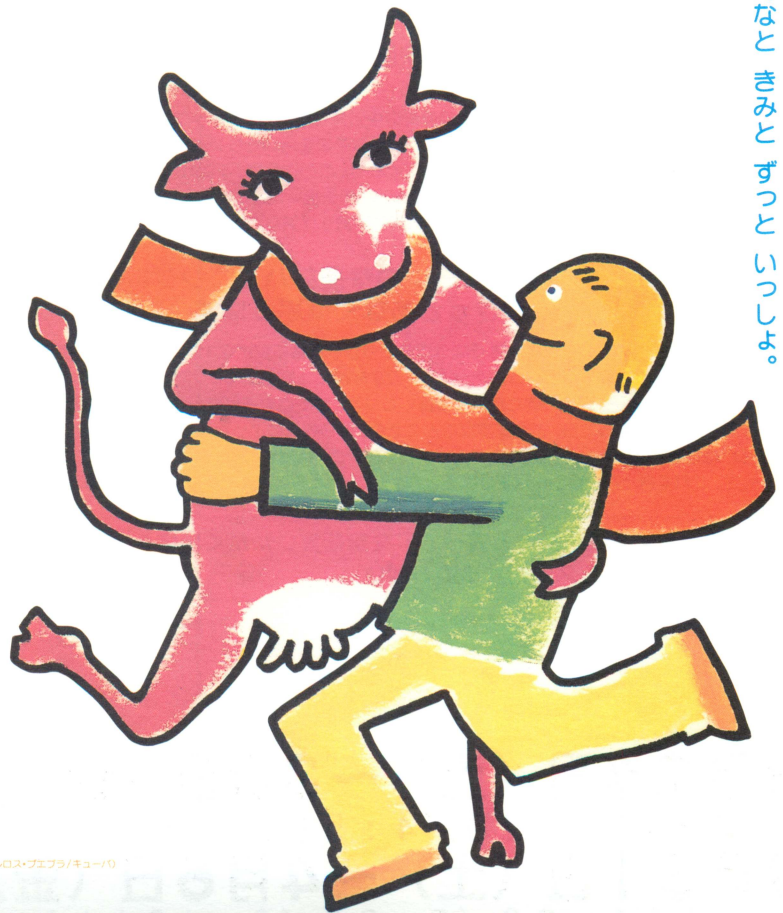
# dis-moi que je rêve

# 夢だと云って

un film de Claude Mouriéras

Est ce un rêve?  
Qu'il dure pour toujours...

それは、ジュリアンとその家族の  
素敵な“秘密”のおはなし。



みんなど ねんじ ねんじ ねんじ ねんじ。

1998年カンヌ国際映画祭ある視点部門正式上映作品 \* 1998年ジャン・ヴィゴ賞受賞  
ミュージック・メイキング、フレデリック・ピエロ、ヴァンサン・デュニャー、セドリック・ピエロ  
監督・脚本/クロード・ムリエラス 撮影/ウィリアム・ルプチャンスキー 製作/フィリップ・カルカソンヌ  
音楽/ヴァイオリニストオーケストラのための協奏曲第3番ト長調K.V. 216(モーツァルト) 主題歌「ハスタ・シエラ」(カルロス・プエブラ/キューバ)  
1998年 フランス映画、ワイドサイズ、ドルビーステレオ、1巻筒37分

配給/シネマパリジャン <http://www.cinemaparisien.com>



僕は決して忘れない。きみとの素敵なあの冒険—  
 ボクハ、ケツシテ、ワスレナイ。  
 キミガ、オシエテクレタ、スバラシイ、セカイ—

フランスの田舎町オートサヴォワ。真っ青な空の下では、緑の牧草が風にたなびき、  
 日溜まりの中では、乳牛達が時間の流れを気にすることなく、のんびりと闊歩している。まるで、絵本のようなどこかで美しい田園風景。  
 これはそこで繰り広げられる問題児ジュリアンの冒険の物語。予期せぬハプニングの連続。そして家族の“ヒミツ”。  
 ハラハラ、ドキドキ、そしてキュンと胸が熱くなるストーリーは、私達が日頃見落としてしまいがちな大切な何かをそっと囁くように語りかけてくる。  
 さあ、あなたもいっしょに出かけませんか？ジュリアンの夢のような素敵な冒険に…。

**カンヌ映画祭では15分間ものスタンディングオーバーセッション**

この愛すべき作品を撮ったのは、ドキュメンタリー監督として高い評価を受けていたクロード・ムリエラス。日本では89年に著名な舞踏家ジャン＝クロード・ガロッタの世界を、モノクロームの幻惑の映像美の中に見せた、ポエティックな秀作『モンタルボと少年』が公開されている。そんな彼の繊細で優しい眼差しから生まれるファンタジックな世界と、時にドキュメンタルな手法を用いたリアルな映像。そして随所に散りばめられた温かいユーモア。それらが一体となって語りかけてくる独自の世界は、私達に不思議な感動を与えてくれる。この作品は、1998年にゴダールの『勝手にしやがれ』など鋭い監督に贈られる由緒あるジャン・ヴィゴ賞を受賞したのを皮切りに、同年のカンヌ国際映画祭（ある視点）部門で正式上映され、この時は満場の観客から15分間にも及ぶスタンディング・オーバーセッションを受けた。また翌年のフィレンツェ映画祭でも審査員特別賞を受賞している。

**ビックリするくらいの幸運なハプニングに出会ったら、自分のホットペをつねってみて  
 …きっとあなたは思うはず、これが夢ならずと醒めないで—**

ジュリアンは子供の心のままの大きくなったちよっぴり情緒不安定な19才の男の子。農場を営む両親と、弟のヤニック、妹のマリオン、そしてちよっぴり頑固なおばあちゃんと一緒に暮らしている。ジュリアンの家族はとってまもなくユニークだ。夕飯時にはサーカスの曲芸よろしくお皿を投げあらし、ジュリアンのお誕生日には家族全員でミュージカル仕立ての歌と躍りを披露したりと、とにかくぶっ飛んで。そんな家族の生活は、ジュリアンを中心に回っているようなもの。たとえ彼のハンデを世間がとやかく言っても、この家族はなんのその。彼ら独自のぶっ飛んだやり方でジュリアンを必死に守っている。しかし、ジュリアンが引き起こした“いたずら”が思わぬ騒動となりあわや施設行きの大ピンチに。そんな騒ぎの中、おばあちゃんがこの家族に隠されたある重大な秘密を打ち明ける。はたして、その秘密とは？そして、これをきっかけにジュリアンはその“ヒミツ”とともにまるで夢見ているような素敵な冒険に旅立つことになる。

これから「夢だと云って」を御鑑賞いただく皆様へ…  
 ムリエラス監督からのお願い

この映画の後半部分で主人公の家族達の重大な秘密が明らかにされます。この秘密については、まだ御覧になっていない方には決してお話になりませんよう、お願い申し上げます。

1998年カンヌ国際映画祭ある視点部門正式上映作品\*1998年ジャン・ヴィゴ賞受賞  
 ミュリエル・メイエット、フレデリック・ピエロ、ヴァンサン・デュニエール、セドリック・ピエロ  
 監督・脚本/クロード・ムリエラス 撮影/ウィリアム・ルブジャンスキー  
 音楽/ワイオリンとオーケストラのための協奏曲第3番ト長調K.V. 216(モーツァルト)  
 主題歌/ハイスター・シエラ(カルロス・フェブラ/キューバ)  
 製作/ライオン・フィルム・カルカソンヌ  
 \*1998年 フランス映画、ワイスタサイズ、ドルビーステレオ、1時間37分

**シネマパリジャン web-site**

「夢だと云って」のオフィシャル・ページはもちろん、フランス映画の最新情報からおしゃれなバリ直送ポスター等のショッピングページまで詰め込んだ、シネマパリジャンのweb-siteへどうぞ

●<http://www.cinemaparisien.com>



**3月24日(土)～30日(金)**

☆☆☆☆☆ 1:20/4:50☆☆☆☆☆

**3月31日(土)～4月6日(金)**

☆☆☆ 11:20/3:00/6:40☆☆☆

前売鑑賞券 1400円にて好評発売中  
 (当日一般 1700円の処)



ホワイトテラスの広場M-10右とがる奥へ5分

**扇町ミュージアムスクエア**

☎06・6361・0088 [www.oms.gr.jp](http://www.oms.gr.jp)